

特集2

アナログ回路搭載基板も “プラットフォーム”

アナログ・プログラマブル・デバイスを活用して多様な基板を1枚に集約

本特集では、FPGAのようにユーザが手元で回路構成を指定できる「アナログ・プログラマブル・デバイス」を取り上げます。最近では、プリント基板の共通化（プラットフォーム化）や省スペース化の目的でアナログ・プログラマブル・デバイスを活用する事例が増えています。



第1章

アナログ・プログラマブル・デバイスを活用しよう

アナログ回路の共通化や高集積化を実現するために

相田泰志

第2章

ヒューマノイド・ロボットの聴覚機能の設計

アナログ・プログラマブル・デバイスを活用して機能拡張を実現

川瀬宏和

第3章

部分リコンフィギュラブル機能の評価

回路構成や回路定数の変更をマイコンから行う

野村英方